

プレミスフロアブル

適度な色素遮蔽が期待できるフロアブルレジン

コンポジットレジンはフイラー技術の向上、モノマーの組成の進歩に符合するよう、物性及び操作性が臨床に信頼と充実をもたらしている。

特に審美という観点では大いなる進歩を示している。ただ光沢性を求めるあま

り、透明感を追求したあまり、基底部分の弱い変色をも浮き上げさせてしまう。

歯質は多く残したいがオペークなしでの充填後の色素を考えるとジレンマが生じる。またオペークを施せばオペーク自体の色が浮上してくる。

プレミスフロアブルはその点で、適度の色素遮蔽が期待できる。

このことは術者にとっても大いに利点であるとともに、患者にとっても歯質を温存できるという将来に対する利益を生じさせる。審美性と優れた物性が、一

材料によって確保されるといえるのは臨床にとって実にありがたいことである。

また、蛇足に他ならないが、オペチワンステップポリッシュャーも研磨の労力から大いに解放される。